



# 学校だより

3月号

令和2年3月2日  
横浜市立善部小学校  
校長 小澤 紀子



ありがとうございました



学校長 小澤 紀子

正門の前の白梅が青空の下できれいに咲き誇る景色を何度見たことでしょうか？今年は暖冬の影響で随分と早くに咲き始めました。卒業式までに桜も咲いてしまうかな？などとのんきな心配をしていたところ、突然の臨時休校に戸惑っています。3月はまとめの時期、そして次の学年へのステップの時期でもありました。感染拡大予防のための措置と頭では理解していますが、一日一日を大切に過ごしたいと誰もが思っていた矢先、急に残り少なかったことに、心が追い付いていきません。けれども、また授業が再開し、次の学年へのバトンをつなげることを期待し、休み中健康でいてくれることを願っています。この1年、子どもたちの成長を見ることができたのは、本当に幸せなことでした。課題もありましたし、ご心配をおかけしたことも多々あったと思いますが、いつもあたたかくご支援いただき、ありがとうございました。

1年生は幼稚園・保育園の子と一緒に活動する学習がありました。どんどんお兄さん・お姉さんになって手をひいたり声をかけたり、気遣う姿は2年生になった姿と重なります。ハーモニーシップで一緒に歌や楽器の練習をさせてもらってうれしかったです。

2先生ともハーモニーシップの練習を一緒にしました。元気いっぱいの歌声やなつかしい手遊びなど一所懸命練習する姿が心に残ります。雨の日でも野菜に水やりをする優しさいっぱいでした。

3年生はいつも元気いっぱい。パワーがあふれていました。昔の生活体験では地域の方と一緒にたらいで洗濯をしたり七輪でお餅を焼いたりしました。教えてもらいながら体験し、焼けたお餅をうれしそうに食べて笑顔が広がりました。リコーダーの世界で一つだけの花が心に残っています。

4年生とは上郷宿泊体験に一緒に行きました。自分たちで考えて活動すること、協力すること、思いきり楽しむことなど、普段の学校生活では見られない姿も見ることができた2日間でした。煙と玉ねぎに涙しながら作ったカレーライスは最高でした。

5年生は初めての委員会で、緊張しながら活動していた初めの頃の姿が思い出されます。1年たってスマイル班のビブスを6年生からももらった姿は最高学年に一步近づいたように見えました。その後のスマイル班活動では、しっかり6年生からのバトンを受け継いだようです。

6年生。今年は本当に立派に学校全体をリードしてくれました。入学当時のかわいらしい姿もまだ心に残っています。いろいろな課題も乗り越えて、たくましく成長してきた6年生。いつも生き生きと活動していた6年生。本当にありがとう。もう少し、もう少し、見守っていたかったです。

4・5・6組さんとは合同宿泊学習にも学習発表会にも一緒に行けて思い出がいっぱいです。ハンドベルもけん玉も手話コーラスもとてもとても素敵でした。頑張りましたね。

ご存知の通り来年度の新学習指導要領の実施に伴い、本校の教育課程・教育活動についても見直しを行ってきました。宿泊体験学習につきましては、授業時数の確保・系統的な活動の充実の観点から5年生は1泊2日で足柄・小田原方面、6年生は2泊3日で日光・足尾方面に変更いたします。また、学級数についてはご要望も多く検討してまいりましたが、現状では少人数学級研究指定を受けることが難しく、文部科学省の規定通り1・2・6年は3クラス、3・4・5年は2クラスの予定です。ご理解のほどよろしくお願いたします。

地域の皆様・保護者の皆様・黄色いベストの皆様、1年間あたたかいご支援をいただきました。共に子どもたちを見守ってこれたことを幸せに思っています。心より感謝申し上げます。